

むらの 話 題



地域の話題をお待ちしています
(広報係 ☎ 885-0340 内線205)

文化協会「春の発表会」開催！



ステージの部



展示の部

5月27日・28日の2日間、村中央公民館において、文化協会(山崎喜久男会長)主催による「第34回美浦村文化協会春の発表会」が盛大に開催されました。

当日、館内には写真や油絵、絵手紙、お花、盆栽、俚謡、俳句、陶芸等の作品が展示され、人々の目を楽しませていました。

また、舞台発表にはたくさんの方が訪れ、大ホールでは熱気で満ち溢れるなかカラオケ、詩吟、バレエ、フラダンス、舞踊、社交ダンス、和太鼓等が披露され、大きな拍手が送られていました。

各クラブの日頃の熱心な活動が、作品や発表から伝わってくる発表会でした。

つくばケーブルTVで縄文体験が紹介されました



陸平貝塚公園の縄文体験がつくばケーブルテレビの「らこたん♪」という番組で紹介されることになり、収録が5月31日におこなわれました。深澤桜子アナウンサーが縄文食、土器作り、土笛作りを体験し、みほーすも登場して村のPRをしました。どのように紹介されるかが楽しみです。

残念ながらつくばケーブルテレビは村内では視聴できませんが、今後YouTubeで公開されるそうです。視聴できる日が待ち遠しいですね。

郵便局と高齢者や子どもの見守りに関する協定



村と阿見郵便局は5月26日、高齢者や子どもの見守りなどに関する協定を締結しました。

郵便局員が郵便物の配達中に、高齢者や子ども、障がいを持った方等、住民の異常を発見したり、ポストに郵便物がたまっていることに気付いた時や、道路の穴ぼこや損傷、不法投棄の現場を発見した場合に村の担当課へ連絡するというものです。

今後この協定が安全・安心なまちづくりにつながっていくことでしょう。

異文化理解の 勉強会を開催



5月30日、美浦村国際交流協会では、日本語教室の事業の一環としてつくば市在住でアフガニスタン出身のスルターン・トロペカイさんを講師として招き、イスラム教についてと題してアジア南部の国の文化について学習しました。

勉強会には会員以外の方の参加もあり、同じアジア圏でも、南東部と南西部では生活習慣をはじめとした文化が大きく違うのだということや、みんな興味深く聞いていました。

今後の日本語教室にも活かせるといいですね。

《会員の募集》

美浦村国際交流協会では随時会員を募集しています。

【問合せ】役場企画財政課

フリーダムSC 県大会出場決定!

第44回茨城県学年別少年サッカー大会県南地区大会が、4月29日～5月7日に県南各会場にて実施されました。県南大会は高学年の部68チーム、低学年の部61チームが出場し、1次リーグ、2次リーグを勝ち上がったチームが7月に行われる県大会に出場することができます。フリーダムサッカークラブは、高学年（6年・5年選抜）、低学年（4年・3年選抜）共に苦しい激戦で強豪を制し、県大会出場を決めました。

県大会での活躍も期待したいですね。



低学年チーム▲



高学年チーム▲

◇フリーダムサッカークラブでは、サッカー好きの仲間を募集しています。(年中～小学4年生まで)
☎090-4047-7799 (代表：中根)

第35回村民ゴルフ大会

6月12日おかだいらゴルフリンクスにおいて、第35回美浦村民ゴルフ大会が開催されました。

今大会には82名の方が参加され、選手の皆さんは日ごろ鍛えた自慢の腕を競い合いました。

【大会結果】

☆総合の部	☆女性の部
優勝 小倉 勝	優勝 広瀬 敏子
準優勝 飯塚 雅光	準優勝 山口 志津江
第3位 堀越 学	第3位 小泉 江津子
☆ベストグロス賞 飯塚 雅光	

【村民ゴルフに協賛をいただいた方々】

株式会社アサヒビジネス、井上造園株式会社、おかだいらゴルフリンクス、共進測量設計株式会社、こわたり株式会社、有限会社篠田工務店、スガノ農機株式会社茨城工場、誠和工業株式会社美浦工場、株式会社ダスキン龍ヶ崎、テニスショップトップ、トーヤク株式会社、株式会社ナカジマ、有限会社ホースシューイング志賀、細谷建設工業株式会社、松浦建設株式会社、株式会社水戸京成百貨店、美浦ゴルフ倶楽部、美浦ゴルフ練習場、株式会社ユニフード、和宏体育施設株式会社《順不同・敬称略》

地区対抗ソフトボール大会



優勝 大谷
準優勝 花見塚
第3位 大須賀津

※7地区参加 リーグ戦

第35回地区対抗 混合バレーボール大会



優勝 美駒
準優勝 下舟子
第3位 大谷

最優秀選手 石井 秀和(美駒)
優秀選手 田中 裕樹(下舟子)

ふれあいハイキング開催



6月10日、梅雨入り宣言を吹き飛ばすような晴天のもと、狭山丘陵(埼玉県所沢市)にて「ふれあいハイキング」が開催されました。

今年はコースを決めず自由行動とし、63名の参加者は多摩湖周遊やゆり園散策等、各自が思い思いのコースを満喫しました。



おめでとう 美浦所属馬 G I 制覇!

「第78回オークス」 ソウルスターリング号



藤沢 和雄 調教師



手島 正勝 厩務員

5月21日、東京競馬場(2,400m・芝コース)で行われた第78回優駿牝馬(オークス)において、美浦トレーニング・センター藤沢和雄厩舎所属のソウルスターリング号が優勝しました。また、翌週の5月28日に東京競馬場(2,400m・芝コース)で行われた第84回東京優駿(日本ダービー)でも同じく藤沢和雄厩舎所属のレイデオロ号が優勝し、昨年12月に続き同一厩舎による2週連続G I 制覇の偉業を達成しました。



前レースの桜花賞では3着に終わってしまったものの、今回もファンの期待は高くソウルスターリング号は1番人気を背負ってのスタート。スタートダッシュを決めると好位につけ、そのまま道中を駆け抜ける。そして、最終コーナーを回り直線に入ったとたんにスパートをかけると、先頭に立ち一気に後続との差を広げそのままゴール。見事優勝しました。

担当の手島正勝厩務員は、「気持ちが悪く、とてもかきこい馬ですが、調教だったり外に出たときにはピリピリとする時もあります。レース前は、いつもに比べれば落ち着いていた感じです。スタートゲートに入れた後は映像でレースを見ていましたが、前レースが良くなかっただけに、勝った瞬間ホッとしました。多くのファンの人気も背負っていただけに素直によかったです。」と語ってくれました。

ファンの期待に、ソウルスターリング号は見事優勝という形で応えました。



「第84回日本ダービー」 レイデオロ号



藤沢 和雄 調教師



本間 壮右 調教助手

翌週の5月28日に行われた日本ダービーを沸かせたのはレイデオロ号でした。

スタート直後はスローペースとなったレースを見守るかのようの後方集団につけましたが、向正面の直線になると、外から一気に2番手までポジションをあげ好位置につけました。そのまま最終コーナーまで回りきり、直線で一気にスパート。粘るライバルを交わして先頭へと抜け出すと、後ろから懸命に追ってくるライバルたちを寄せつけず先頭でゴール。日本ダービーの栄冠を手に入れました。

担当の本間壮右調教助手は、「普段はおとなしく扱いやすい馬ですが、負けず嫌いでとにかく走るのが好きです。レース前になるといつもテンションが上がりますが、今回はいつも以上に気持ちが高ぶっている感じでした。レースはゴール前で見ていましたが、ゴールする瞬間までは勝つかわからなかったので、勝った瞬間興奮して同僚と抱き合って喜びました。」と語ってくれました。



圧巻の勝利で女王に輝いたソウルスターリング号と渾身の競馬で日本ダービーを制したレイデオロ号。この2頭の今後のさらなる活躍が楽しみです。